卓　　球　（令和2年度）

兼全国及四国高校団体個人予選

日　　時　　５月３０日（土）男子：愛媛県武道館　女子：大洲市総合体育館

9：00　開場

10：00　試合開始、シングルス（一次トーナメント３回戦まで）

５月３１日（日）愛媛県武道館（男女）

9：00　開場

10：00　試合開始、団体（一次トーナメント）

男子シングルス（一次トーナメント４回戦）

６月　６日（土）男子：西条市総合運動公園体育館　女子：大洲市総合体育館

9：00　開場

10：00　試合開始、シングルス（二次トーナメント１回戦まで）

ダブルス（決勝まで）

６月　７日（日）砥部町陶街道ゆとり公園体育館（男女）

9：00　開場

10：00　試合開始、団体（決勝トーナメント 決勝・３位決定まで）

６月　８日（月）砥部町陶街道ゆとり公園体育館（男女）

9：00　開場

10：00　試合開始、シングルス（二次トーナメント、決勝リーグ）

種　　目　　学校対抗団体戦、個人シングルス、ダブルス戦（男女別）

試合方法　　＜団体戦＞（一次トーナメント、決勝トーナメント）

１　選手は、４名以内７名以下とし補欠・審判要員は認めない。

２　勝敗は、４名～6名による１ダブルス４シングルスの５試合３点先取で決める。

３　試合は、次の順序とする。

順　序	1	2	3	4	5
S・D	S	S	D	S	S

ただし、1・2番のシングルスに出場した者同士ではダブルスを組むことはできない。

＜個人戦シングルス＞（一次トーナメント、二次トーナメント、ベスト８から２グループでのリーグ戦・各リーグ２・３位で３・４位決定リーグ戦・１位同士で決勝戦）

＜個人戦ダブルス＞（トーナメント戦）

参加資格　　１　令和２年度愛媛県高等学校総合体育大会要項参加資格による。

２　本大会に出場する選手は学校医の診断の結果、試合に差支えない健康者に限る。

参 加 数　　１　団体戦　男女とも１校１チーム

２　個人ダブルス　男女とも５組以内

３　個人シングルス　男女とも 15 名以内（ただし、推薦出場選手を除く）

推薦出場　［男子団体］６月７日の決勝トーナメントから出場（申込はすること）

松山北高等学校　松山聖陵高等学校　松山商業高等学校　今治西高等学校

［女子団体］６月７日の決勝トーナメントから出場（申込はすること）

済美高等学校　今治南高等学校　松山商業高等学校　丹原高等学校

［男子シングルス］６月６日の二次トーナメントから出場（枠外にて申込はすること）

橋田篤弥、矢野友偉（今西）、島田幸真、隅川銀（松北）、豊嶋基哉、曽我拓海（松商）、田中麻友、小寺貴璃（聖陵）、菊池光祐、星加理希（帝京）、安藤雅人（新専）、白石晃太（東予）、岡田彪聖（今北）、阿多翔大（松東）、島本晴（宇東）、大平楓斗（北宇）

［女子シングルス］６月６日の二次トーナメントから出場（枠外にて申込はすること）

阿部紗弓、泉杏里紗、木塚陽菜、松前咲紀、山村千佳、大岩綾乃、河田あみる、菅鈴菜、村上向日葵（済美）、堀田侑伽（新南）、髙木成美（西条）、石水沙也香（丹原）、二宮瞳子（今西）、成松さくら（今南）、渡邊美空（伊農）、亀田怜（聖陵）

申　　込　参加申込書に必要事項を記入し、他競技を含めて学校でとりまとめ、県高体連事務局に提出すること（5 月 13 日(水)17:00 必着）。

学校でとりまとめた申込書とは別に、卓球専門部事務局（ hccdt334@gmail.com ）にメールの添付ファイルにて事前に申し込むこと(5 月 8 日(金)17:00 必着)。つまり、申込先は「各学校」と「卓球専門部事務局」の２か所とする。

服装規定　１　本大会に出場する選手は、原則として次の事項に該当する服装を着用すること。

⑴　団体戦及び個人戦ダブルスにおいては同一ユニホームであること。

⑵　上衣には、日本卓球協会登録により交付されたゼッケンを背中に付すること。

⑶　会場内では土足を厳禁するので、下靴を入れる袋を持参すること。

⑷　その他については、日本卓球協会規則を準用する。

２　以上の各項に違反した者の出場を認めない。

試合規則　現行日本卓球協会規則を使用する。

使 用 球　日本卓球協会使用指定球（40mm プラスチック球、ホワイト）を各学校で用意すること。

備　　考　１　本大会は全国並びに四国大会の予選を兼ねる。

２　本予選により全国大会並びに四国大会への出場者数は、男女各々次の通りとする。

⑴　全国大会（8 月 9 日～8 月 15 日　岩手県）

団体…各 1 校　シングルス…各 4 名　ダブルス…各 2 組

⑵　四国大会（6 月 20 日～21 日　愛媛県）

団体…各 4 校　シングルス…各16名　ダブルス…各 8 組